

2010.6.2 「鳩山辞任！逃げ得を許すな！解散して民意を問え！」

こんにちは、参議院議員の西田昌司です。

今日、鳩山総理が辞任を発表しました。6月4日に首班指名をするということですが、これは国民の目を欺くものだと思います。今日の政治不信を招いた原因が鳩山総理にあることは間違いありませんが、民主党政権自体の問題でもあるわけです。これは鳩山総理が総理大臣をお辞めになって解決する問題ではありません。次の総理がどなたになっても、現在の民主党に政権を担うだけの資格があるのでしょうか。前回の衆議院選挙で300議席を獲得する元になった民意は、今や、もうないのです。従って、衆議院の解散総選挙が、参議院選挙と同時にされるべきと思っています。そのことを私達は前からずっと要求してきました。私が解散のための国民運動をしようと呼びかけたところ、今日までに1万4千～5千通という、非常に多くの署名を頂いております。今日、これから私は自民党の谷垣総裁にお会いして、この署名の束を届け、多くの国民が今の政権に怒っており、解散総選挙を望んでいるということを総裁に伝えます。鳩山総理が辞任されたこととは関係なく解散総選挙に迫り込んでいこうと、お願いしようと思っています。この様子はビデオに撮り、皆様方に報告いたします。

これからも、鳩山総理の辞職に関わらず、民意をもう一度問い直す、政権を問い直す総選挙を行うための運動を続けていきたいと思っています。皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。